

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：R2.4.16～R3.4.15 12か月間 下段：《 4/1～4/15 11日間 》

①対応件数 延べ12,649件（1日平均48件）
 《 113件（1日平均10件） 》

*うち、窓口5,760件(46%)、電話5,709件(45%)、メール114件(1%)、資料交付1,066件(8%)

《 窓口59件(52%)、電話40件(35%)、メール1件(1%)、資料交付13件(12%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ14,274件（1日平均54件）
 《 125件（1日平均11件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金 (資料交付含む)	2,249(16%) 《28(22%)》	6,524 (46%) 《74 (59%)》
	市:家賃等に対する助成など	3,503(25%) 《34(27%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	772(5%) 《12(10%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,146 (8%) 《2 (2%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	525 (3%) 《1 (1%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,429(24%) 《1(1%)》	3,531 (25%) 《5 (4%)》
	国:休業支援金・給付金	102(1%) 《4(3%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	245 (2%) 《1 (1%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	244 (2%) 《5 (4%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	1,014 (7%) 《20 (16%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、市営住宅関係など	1,045 (7%) 《17 (13%)》	
合計		14,274 (100%) 《125 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・ 4 月上旬期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は 7 4 件 (59%) で、相談区分の中で最も多くなっている。
- ・ 相談内容としては、市の事業者向けの助成に関するものが 3 4 件と最も多く、次いで、県の時短要請に対する協力金に関するものが 2 8 件となっている。
- ・ 市の商業機能持続化補助金（家賃、テナント補助）の申請や感染防止おもてなし補助金の実績報告書の提出が多くあった。県の時短要請に対する協力金については、第 4 弾の申請や第 2 弾、第 3 弾の追加申請に係る相談もあった。

<個人、労働者関連>

- ・ 当面の生活資金を確保するための緊急小口資金貸付の相談などについては、5 件であった。
- ・ 国の休業支援金に関する相談は、4 件あった。

<市内消費喚起>

- ・ 市のプレミアム付き商品券（第 2 弾）については、購入場所に関する問い合わせがあった。

<その他>

- ・ 家族が感染した場合の対応やワクチン接種に関する問い合わせなどがあった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	清水 洋一
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)